

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課	■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市民芸術祭開催費補助金		
■事業開始年度	平成3年度		
■評価事業コード	090200 - 106	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進	
	■施策	01 芸術文化活動の推進	
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画)		
■事業の目的と概要	北上市民芸術祭の開催を通じ、市民の創作意欲と技術が向上する。芸術祭に来場することにより、市民の理解と関心が深まる。北上市民芸術祭開催の支援に係る補助7,000千円		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	北上市民芸術祭開催費補助金	実行委員会	さくらホール、市民交流プラザ等で舞台、展示の発表	参加事業数 58事業、事業参加人数 10,735人、出展数 6,838点、入場人数 21,215人

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	7,005	7,001	7,001	7,004	
人件費	451	76	77	229	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	7,456	7,077	7,078	7,233	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	出展作品数	7142	7,229	7,035	6,838	出展作品数
02	芸術祭延べ参加人数	35,645	34,140	33,049	31,950	出展人数+観覧人数

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

出品作品数及び出展人数、観覧人数は近年横ばいで維持している。また、市民が暮らしの中で文化鑑賞や活動に取り組み、より豊かで充実した生活を過ごせるよう、気軽に学んだり鑑賞や活動ができる環境づくりが進んでいる。また、旧市民会館当時は全額減免していたが、さくらホールには減免規定がないため、補助金から5,000千円以上さくらホールの利用料として支出している。

### 問題点・課題等

芸術祭実行委員会から、補助の継続を強く求められている。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

市民芸術祭を開催することで、広く芸術文化活動の成果を一般市民に公開し、市民の理解と関心を深めるとともに、芸術文化活動の創造と発展に寄与する事業であり、継続的に開催することにより、市民による自主的な文化芸術活動の増加などによる「まち」の活性化につながっており、今後も継続して支援すべき事業である。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了